

北見武道通信

令和5年11月30日 00667号

編集者：佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表：0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】

鎌口幹雄氏七段に昇段！



11月16日東京都八王子で行われた日本剣道連盟主催の「七段審査会」で、北見地方剣道連盟の鎌口幹雄氏が見事七段に合格しました。審査は、6名の審査員の前で2名の対戦相手と「立会い」を行う審査と「日本剣道形」の実技審査があります。全国から約1,000名以上が7段審査に挑戦しますが合格率は約20%という厳しいもの。審査は七段にふさわしい技量「理合い」「品位」「風格」が備わっていることが審査対象となると本人から聞きしました。「あ、それで、立派なおヒゲをたくわえていたのですか？」と、おどけた唐突な質問に対しても、「ヒゲは面を付けているので見えません」と苦笑いするも動揺なく真面目に対応してくれました。コロナ禍を機にヒゲを蓄えたとのこと、風格が備わっているのはもちろんおヒゲのせいなどではなく、日ごろの鍛錬の賜物に違いありません。こんな場面にも剣道の風格と理合いが生かされているとは恐れ入りました。

鎌口幹雄先生七段昇段おめでとうございます。今後も八段を目指してご活躍ください。〈佐藤〉

北見の精鋭・新人柔道大会開催！

11月17日（金）市武道館で「高体連オホーツク支部新人柔道大会」が開催されました。少数ながら選りすぐりのオホーツクの精鋭が新人柔道大会で活躍しました。

〈佐藤〉

石北峠に鹿の群れ！

石北峠にはシカが多く現れ道路を横断しています。人とシカが怪我をしないように速度を落とし安全運転をお願いします。〈佐藤〉※11月11日撮影



連載 中国「老子」の思想 九章 鋭利な刃物は折れやすい

酒を満した杯は、手に取れば酒がこぼれる。鋭利な刃物は、折れやすい。財宝を蓄えれば、かならず狙(ねら)われる。富貴によって慢心するのは、災厄を招くものだ。成功すれば身を退くのが、天の道である。原文：持而盈之、不如其已。揣而銳之、不可長保。金玉滿堂、莫之能守。富貴而驕、自遺其咎。功成名遂身退、天之道。〈功遂げて身退く〉「天勾踐(てんこうせん)を空しうするなかれ、時に范れいなぎにしもあらず」。〈注〉本章前半部は特に難解である。十章に続く